

多面的・総合的な評価のための申告書 作成要領

入学志願者本人（皆さん）が記入する提出書類の多様化やその内容の充実を図るために、「多面的・総合的な評価のための申告書」の提出を課すこととします。

本申告書は、「活動報告書」と「大学入学希望理由書」、「学修計画書」の3つの要素を含んだ書式・内容であり、皆さんに関する多面的な情報が提供されることを目的としています。同時に、皆さんが大学で学ぶ目的を見つめなおし、自らの進路について主体的に考える機会を設け、大学での学修への意欲を高めるために課すものです。

また、様々な観点から総合的に評価を行うため、本申告書だけではなく、調査書、学校長推薦書、活動実績報告書（芸術身体教育コース保健体育系の志願者のみ）を選抜資料に加え、小論文と面接（又は口頭試問）の結果と合わせて評価の対象とします。（芸術身体教育コースでは、実技検査も評価の対象となります。）

【心がけてほしいこと】

- ・入学志願者本人が記入すること。（自筆、パソコン入力を問いません。）
- ・記載内容について、その他の提出書類（調査書など）との整合性が保たれていること。
 - *虚偽の記載が判明した場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ・また、内容に重複があってもかまいませんが、補足、補完する内容であること。
- ・字数、分量に制限はありませんが、A4サイズ両面一枚に簡潔にまとめること。
 - ※図表等を用いることも可能です。